

就職活動で「自身が成長できそうか」を重視する学生が 9 割に迫る。「終身雇用が当たり前ではないので、専門性を高めたい」「人生 100 年時代に向けて、市場価値を高めたい」の声 /2023 年卒アンケート

株式会社学情は、2023年3月卒業（修了）予定の大学生・大学院生を対象に、就職活動に関するインターネットアンケートを実施。今回は、「仕事における自身の成長」をテーマに調査しました。就職活動において、「自分自身が成長できそうか」を重視すると回答した学生が9割に迫りました。「人生100年時代と言われるので、転職することもあるかもしれない。成長を続けることが必要だと思う」「終身雇用や年功序列が当たり前でなくなっているため、市場価値を高めたい」「ジョブ型雇用も増えているので、専門性を磨くことが大切だと思う」といった声が寄せられました。終身雇用が当たり前ではなくなりつつあることや、ジョブ型での雇用が拡大しつつあるなか、「専門性を高めること」や「成長を続け市場価値を上げること」を意識する学生が多いと考えられます。「成長できそう」と思う企業の特徴は、「仕事を通してスキルを身に付ける機会がある」が最多。次いで、「若手に仕事を任せる」が続きました。

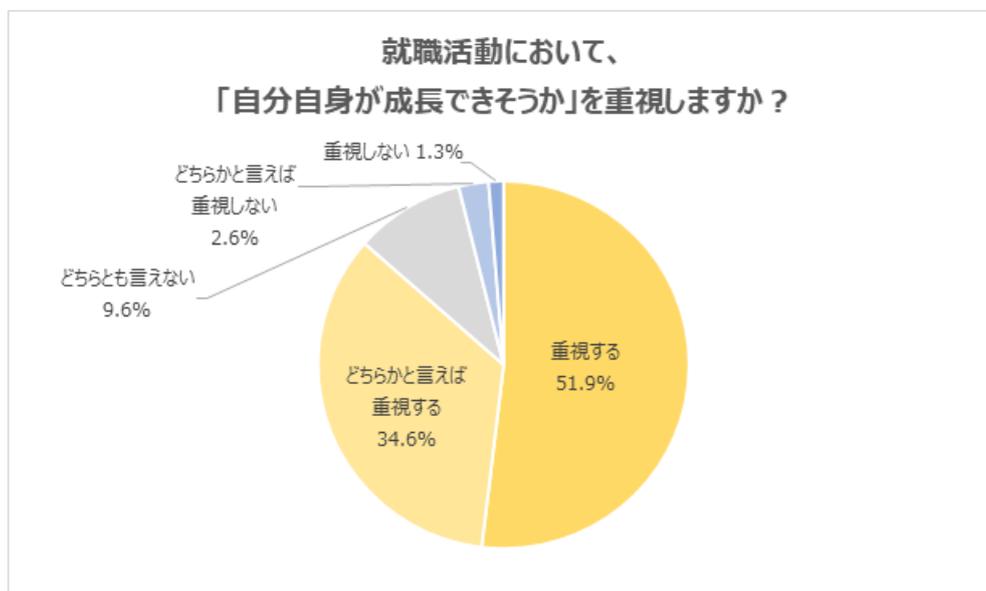
【TOPICS】

- (1) 就職活動において、「自分自身が成長できそうか」を重視する学生が 9 割に迫る
- (2) 「成長できそう」と思う企業の特徴 1 位は「スキルを身に付ける機会がある」、2 位は「若手に積極的に仕事を任せる」

【調査の背景】

終身雇用を前提とせず自身でキャリアを築くことが必要となったり、ジョブ型雇用が拡大し専門性が重視されるなど、「スキルを磨き、能力を高めていくこと」が、これまで以上に求められていると言えます。就職活動を控える 2023 年卒の学生は、仕事における「自身の成長」をどのように捉えているのか調査しました。

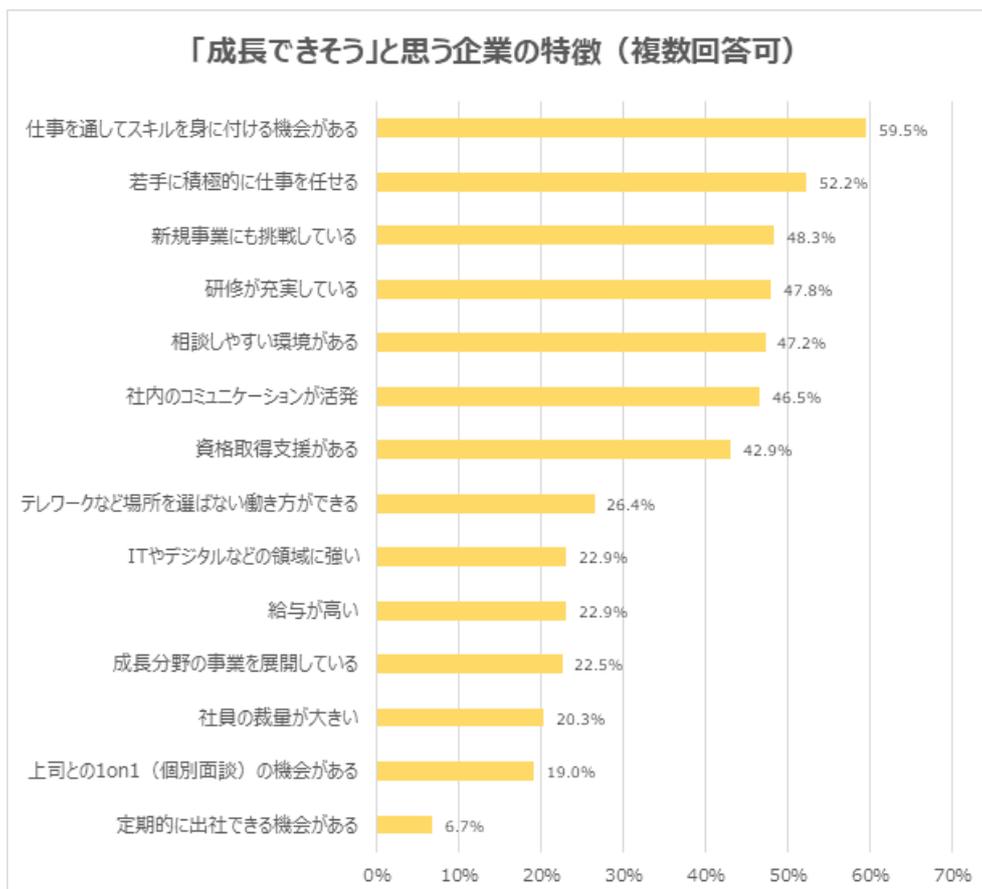
- (1) 就職活動において、「自分自身が成長できそうか」を重視する学生が 9 割に迫る



就職活動において、「自分自身が成長できそうか」を「重視する」と回答した学生が 51.9%に上りました。

「どちらかと言えば重視する」34.6%を合わせると、重視すると回答した学生は9割に迫ります。「自分自身が成長することで、企業に貢献できると思う」「誰かの役に立つためには、自身が成長することが不可欠だと思う」「成長を実感できることが、働く上でのモチベーションになると思う」「人生100年時代と言われるので、転職することもあるかもしれない。成長を続けることが必要だと思う」「成長を続けていかないと、収入が増えない。場合によっては収入が減ることもあると思う」「終身雇用や年功序列が当たり前でなくなっているので、市場価値を高めていきたい」「ジョブ型雇用も増えているので、専門性を磨くことが大切だと思う」といった声が寄せられました。終身雇用が当たり前ではなくなりつつあることや、ジョブ型での雇用が拡大しつつあるなか、「専門性を高めること」や「成長を続け市場価値を上げること」を意識する学生が多いと考えられます。

(2) 「成長できそう」と思う企業の特徴 1位は「スキルを身に付ける機会がある」、2位は「若手に積極的に仕事を任せる」



「成長できそう」と思う企業の特徴は、「仕事を通してスキルを身に付ける機会がある」59.5%が最多。次いで、「若手に積極的に仕事を任せる」52.2%、「新規事業にも挑戦している」48.3%と続きました。

■調査概要

- ・調査対象：「あさがくナビ 2023（ダイレクトリクルーティングサイト会員数 No.1）」へのサイト来訪者
- ・調査方法：Web 上でのアンケート
- ・調査期間：2021 年 12 月 6 日～2021 年 12 月 10 日
- ・有効回答数：462 名